

2021年度 事業報告書

特定非営利活動法人 3keys

1 事業の成果

※ホームページではすでに事業の再整理についてご報告していますが、定款変更については2022年度を予定していることから、定款に基づく事業名で記載させていただいております。

●**学習支援事業**：これまで継続してきた児童養護施設・母子生活支援施設向けの学習支援を今年も実施しました。学習が定着してきた施設では先取り学習を開始する事例や、進路に良い影響を及ぼす事例も見られ、成果を感じる機会が増えています。

この直接支援で培ってきたノウハウを少しでも多くの子どもたちに活用してもらうために、全国の児童福祉施設や行政機関向けの研修を実施しました。短い周知期間にも関わらず、全国から55名の施設職員や行政職員の方々にご参加いただき、全国の子ども支援の現場で、学習支援のノウハウが不足していることを痛感しました。

また、教材開発については、特につまずきの多い小学校2,3年生レベルの算数の補助教材と、施設からのニーズが多い小学校英語の基礎教材（文法）を作成しました。支援現場で教材を活用しながら、大人にとって負担が少なく、子どもにとっては継続しやすい教材となるように、今後も開発、修正を継続して行っていきます。

●**子どもの権利保障推進事業①Mex（ミークス）**：オンラインでの取り組みであるMexでは、引き続き頼れる大人が身近にいない子どもたちのニーズを分析しながら、ニーズに合ったよみもの、動画などのコンテンツ作成や発信を行いました。2021年度は延べ200万人近い利用者となり、コロナ禍ということも相まって、オンラインでの子ども支援の在り方の模索が急務であることを痛感しています。コロナ禍でニーズが高まっている、放課後などに行ける居場所や、虐待、いじめ、性被害などの相談窓口、就労支援の窓口などを、チャットで相談できる窓口を中心にリサーチし、新しく307件掲載しました。2021年度の掲載サービス数は延べ756サービスとなり、うち認定サービスは延べ43サービスとなりました。また、2016年にサイトをオープンしてから丸5年になるため、子どもたちの利用状況を分析しながらサイトのリニューアルに向けた準備も行いました。リニューアルは2022年度を予定しています。

●**子どもの権利保障推進事業②ユースセンター「3」**：これまで権利保障についてはオンラインでの取り組みが主たるものでしたが、オフラインでの取り組みであるユースセンターを5月に立ち上げました。水曜日を除いて毎日9:30（土日は8:30）から21:30まで運営しました。新型コロナウイルスの影響でスタッフ数が不足し数日のみ休館になることもありましたが、おおむね問題なく運営することができました。年間186名が登録、延べ1129名が利用し、ほとんどの子どもたちが1日1回以上の食事を利用、シャワーや洗濯、昼寝などで利用するケースも多く見られました。家や学校以外に子どもたちが安心できる居場所が少なく、最低限の生活が家庭の機能だけでは保障できないことを痛感した1年でした。これまで行政の子育て支援の多くは小学生以下に集中しており、中学生以上は学習支援や就労支援など、目的を持った支援が中心となっています。一方で、貧困、虐待、ヤングケアラー、ひとり親家庭などの理由で家庭が十分に機能していない場合、中学生以上でも、衣食住といった生きるために最低限必要な環境が不足していることがあります。私たちのユースセンターは、この不足している支援を補うべく、心身の成長も著しく精神的な安定が非常に大事な10代が、目的を持たなくても安心して過ごせる居場所として、家とパブリックの中間的な場所のモデルになることを目指しています。関係機関向けの内覧会を実施しましたが、度重なる緊急事態宣言により十分には実施できず、2022年度以降、関係機関への周知をより強化します。

●**啓発活動事業**：コロナの影響の長期化を踏まえ、昨年度に引き続き主にオンラインでの啓発に力を入れました。子どもの事件などが報じられた際に、3keysのホームページへのアクセスが増えることから、サイトに子どもの現状を正しく伝えられるWeb版子ども白書「日本の子どもたちの今」の機能を追加、今年度は11本の記事を公開しました。Googleなどで「虐待」「貧困」「いじめ 不登校」といった言葉を検索すると、3keysのホームページの「日本の子どもたちの今」が検索結果の上位に出てくるようになってきています。ワイドショー的な報道ではなく、より正しく子どもたちを取り巻く現状を知っていただける仕組みになりました。今後も継続して、なかなか見えづらい子どもたちの現状を啓発していきます。またユースセンターの設立に合わせて、3keysの価値観、取り組みを分かりやすく伝えられるよう、約3年ぶりにサイトのリニューアルを行いました。子ども向け啓発動画「ミーのなやみ」は、どんな状況に置かれている子どもにも伝わりやすいよう、

様々な色・体型を持つキャラクターへとリデザインを行いました。マイノリティや多様性へも配慮し、専門家の監修を経て、マイクロアグレッションのない動画になりました。さらに、これまでの「家族・親戚編」「恋人・パートナー編」「いじめ編」に加え、「バイト編」「性被害編」を新しくリリースし、ブラックバイトやパワハラ、セクハラ、性被害などを正しく知ってもらえるようになりました。

また、2021年度に実施した、「24時間子供 SOS ダイアル」の全国の実態調査の追加調査・啓発も行いました。「24時間子供 SOS ダイアル」は Mex の中で子どもたちの利用が多いものですが、子どもの声から、行政が広報・啓発している内容と実態に乖離がある可能性が判明し、全国調査に踏み切りました。全都道府県及び指定都市教育委員会 67 窓口質問票を郵送し、54 か所から回答（内、有効回答数 52）を得たことで、全国で実態にばらつきがあることが分かりました。今後も子どもたちの声なき声をもとに、各種調査・啓発を継続していきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【117,585】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
子どもたちに必要な社会資源をコーディネートし子どもたちの自立及び権利保障を充実させる事業 (通称: 子どもの権利保障推進事業 vine)	<p>1. 10 代向け支援サービス検索・相談サイト「Mex (ミークス)」 頼れる大人が周りにいない子どもたちは、トラブルに巻き込まれたり、深刻な状態で発見されたりすることも少なくありません。3keys では、虐待・いじめ・自殺・こころの問題など、深刻な悩みを抱えながらも誰にも相談できずにインターネットに駆け込んだ子どもたちが、安心して頼れる大人や支援団体とつながることができるよう、大人でも分かりづらい行政や NPO などの支援機関の情報を、子どもひとりでも違いを比較し、相談できるようなサイト作りを目指しています。 また、様々な専門家の方の監修を経ながら、子どもたちがよくひとりで悩む内容について、解決やヒントになるようなよみものや動画もサイト内で配信しています。</p> <p>2. ユースセンター「3 (さん)」 子どもたちにとって、生活の中で一つは必ず「安らぐ場所」が必要です。多くの場合は、それぞれの家はその役割を果たすとされているでしょう。しかし、日本の住宅事情の中で、子ども一人ひとりのパーソナルスペースを用意できているのは、ゆとりのある一部の家庭のみ。家族といえども近過ぎる距離で思春期を過ごす中で、家族と距離を取れるのは、目の前にあるスマホの中の SNS や ネット、商業的な場しかないのが現状です。 さらに深刻な場合は、家庭内で暴力を受けていたり、罵声や面前 DV の被害が日常的にあったり、兄弟姉妹と明らかな差別を受けていたり、虐待やマルトリートメント（不適切養育）の環境にさらされている子どもたちは、日常的に安らぐ場所が奪われてしまっています。 「施設のような場ではなく、どちらかという家にいるような感覚で過ごせる場所」「くつろいだり、目的を持たなくても、居心地が悪くない場所」「評価されたり、何かを強要されたりせず、自分が好きなことをして過ごせる場所」「子どもたちにとって安全で、静的な（非交流型）のサードプレイスとなること」それがユースセンター「3.(さん)」が目指す場所です。</p>	<p>1. 通年 (24 時間)</p> <p>2. 通年 (2021 年 5 月 11 日オープン) 運営日時: 月・火・木・金 9:30~21:30 土・日 8:30~21:30 (上記曜日は祝日も運営) ※定休日: 水曜日、12/31、1/1</p>	<p>1. 全国・原則国内</p> <p>2. 東京都新宿区</p>	<p>1. 15 名 (非常勤、業務委託、他部門との兼務含む)</p> <p>2. 管理スタッフ 10 名 (非常勤、業務委託、他部門との兼務含む)、現場スタッフ 15 名</p>	<p>1. 主に 10 代以下</p> <p>2. 18 歳になる年度末まで (高校在学中の方は 20 歳になる年度末まで)・対象のエリア制限なし</p>	<p>1. 年に 1 回以上利用した人数 1,957,634 名</p> <p>2. 登録者 186 名 (延べ利用 1129 回)</p>	97,701

<p>格差の下に いる子ども たちをほじ めとす、 学習機 会や学習 環境に恵 まれない 子ども たちのた めには、 学習指 導を行う ボラン ティアを 育成し、 マッチ ングする 事業(通 称:学習 支援事 業)</p>	<p>1. 児童福祉施設向け「教室型プログラム」 虐待などの家庭環境で育った子どもたちの多くは、読み書き計算などの基本的な学習基盤が整っていないことが多く、小学校低学年から学習の遅れが顕著になるケースが見受けられます。3keys では、主に児童養護施設と連携し、小学生の補習教室の運営や運営支援・教材支援などを行い、早期から子どもたちの学習をサポートできる環境作りをしています。</p> <p>2. 教材作り 3keys は 10 年以上、虐待で保護された子どもたちへの学習支援を行ってきました。その中で、十分な学習環境や習慣がなかった子どもたちには、市販や学習塾などで作られている教材は合わないことが多く、支援の中で独自教材を制作する機会が多くありました。子どもたちの学力や意欲だけでなく、生活習慣や、周りの大人がどれくらいサポートできるかなどを総合的に踏まえた教材作りを行っています。</p> <p>3. 学習支援の研修 3keys は 10 年以上、虐待で保護された子どもたちへの学習支援を行ってきました。そのノウハウを、研修という形で全国の児童養護施設、母子生活支援施設、児童相談所、行政の学習支援担当、NPO などにに向けて届けています。これまで全国の施設職員・行政担当者など 200 名以上に研修を実施してきました。</p>	<p>1. 通年</p> <p>2. 通年</p> <p>3. 2022 年 3 月 8 日</p>	<p>1. 東京都・神奈川県</p> <p>2. 東京都</p> <p>3. 全国・原則国内</p>	<p>4 名(非常勤、業務委託、他部門との兼務含む)</p>	<p>1. 2 児童養護施設および生活支援施設に入所中の小学生(一部中高生)</p> <p>3. 全国の児童養護施設職員、児童相談所職員、行政の学習支援担当者等</p>	<p>1. 2 64 名(4 施設)</p> <p>3. 55 名</p>	<p>6,279</p>
<p>日本の子どもたちの現状や、それを取り巻く社会の現状を広域的に周知するため、啓発活動及び広報活動(通称:啓発活動事業)</p>	<p>1. 白書「日本の子どもたちの今」 児童虐待、いじめによる自殺、教員や保育士による体罰や性暴力、子どもの貧困や格差など、いつから日本が子どもたちにとって不幸せな国になったのか、信じられないようなニュースを日にする機会が増えました。しかし、それらはどれも誇張ではなく、本当に日本で起きている事柄です。社会が複雑化している一方で、子どもを見守り育てる大人は親・教員に限定され、子どもたちが必要とする様々な形の愛情を受けづらい時代になりました。</p> <p>事件がある度に、私たちのもとにはたくさんのメディアや、個人の方から問い合わせが寄せられます。しかし、事件が去るとまた日常が戻り、子どもたちに関心を寄せる存在が減っていきます。</p> <p>私たちは、何らかの形で子どもたちに関心を持ち続けて欲しいと願っています。そのために、私たちの HP に訪れた時に、正しく子どもたちの現状を知ってもらい、大人たちが日々できることを少しでもたくさん実践して欲しいと思い、複雑化している子どもたちの現状を正しく伝えるための「白書-日本の子どもたちの今」をサイト内に作りました。子どもたちを見守る大人の一人として、ぜひ子どもたちの今を正しく知っていただけたら嬉しいです。</p> <p>2021 年度公開記事 <虐待> ・そもそも虐待とは? ~知っておきたい「コトバ」の定義と課題 ・日本で虐待ってどれくらいあるの? ~「虐待死」は統計の 3 倍以上ある可能性も ・誰が、どんな虐待をしている? ~顕在化する「面前 DV」と心理的虐待 ・虐待が子どもに及ぼす影響とは? ~「健全な成長」を奪われるハンディキャップ ・虐待って誰が発見している? ~児童相談所、市区町村、警察の役割の違い</p>	<p>1. 通年(2021 年 5 月 18 日~)</p>	<p>全国・国内外制限なし</p>	<p>5 名</p>	<p>制限なし(主に大人)</p>	<p>1. 55,173 名</p>	<p>13,604</p>

<p>・虐待発覚後、子どもはどうなるの?～「保護」されても安心できない実情</p> <p><いじめ・不登校> ・不登校やいじめの数って?～文部科学省の資料では見えない現状 ・教員の多忙化の現状とは?～子どもに寄り添うのは難しい? ・スクールカウンセラーとは?～増加する教員以外の専門家の役割と現状 ・外国人の子どもは学校に行けてない?～2万人が不就学の可能性</p> <p><貧困・教育> ・子どもの貧困の定義とは? 年収いくらくらいを指すの?～貧困の子どもは日本に255万人(7人に1人)</p> <p><自殺> ・日本の子どもたちは幸せなのか?～子どもの自殺の現状から見える実態</p> <p>2. 研修・「Child Issue Seminar」の開催 3keysでは、子どもたちの支援だけでなく、日本の子どもたちを取り巻く環境の周知・改善を目的としたセミナーを大人向けに主催し、理解者や支援者を増やすための啓発活動を行っています。2013年度から開始した連続セミナー「Child Issue Seminar」では、社会的に話題になっていることや、ぜひ知って欲しいテーマを取り上げています。 子どもの支援に普段関わっていない主に一般の方向けの会と、子どもに既に関わっている支援機関・行政関係者を主たる参加者とした会があります。</p> <p>3. 執筆・講演・メディアでの啓発 3keysでは、子どもたちの現状をより多くの方々に伝え、一人ひとりができることを実践するために、講演や執筆などを積極的に行っております。イベントや勉強会などの講師としてお呼びいただくことで、3keysだけではアプローチできない方々に子どもたちの現状を伝えることができます。</p> <p>2021年度実績 ・メディア掲載回数:17回 ・ラジオ:1回(FMヨコハマ) ・ネット配信番組:1回(ニュースオブエド) ・Web記事:5回(NHKワールド、朝日新聞等) ・雑誌・書籍:8回(新潮社、岩波書店、パルシステム、ほろぷ出版、NTT労働組合、鈴木出版等) ・その他:Webコンテンツ、アプリ2回(Yahoo! きっず 等)</p> <p>講演回数:9回 講演先一覧:東京四谷ロータリークラブ、NPO法人しあわせなみだ、公益財団法人社会貢献支援財団、一般社団法人新宿NPOネットワーク協議会、特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター、国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター、徳島県男女参画・人権課、花王株式会社、日本スタンフォード協会(JSA)</p> <p>4. その他 ①文部科学省が運営する「24時間子供SOSダイヤル」の全国調査を実施・レポート報告 ②ミーのなやみ:全シリーズのキャラクターリデザイン及び、バイト編(8本)、性被害編(4本)</p>	<p>2.コロナ感染拡大防止のため、実施見送り</p> <p>3. 通年</p> <p>4. ①2021年6月19日 実態調査報告 ②2022年3月</p>			<p>2. 実施なし</p> <p>3. 528人 (講演参加者数のみ)</p> <p>4. ① 都道府県及び市 定都教委</p>	
---	---	--	--	---	--

	の新規公開	23 日リニューアル・新規シリーズ公開				員会 67 か所に 郵送し、 51が回 答(内、 有効回 答数52)	
						②ミーの なやみ の年度 内再生 回数 44,771 回	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)

書式第13号(法第28条関係)

2021(令和3)年度 活動計算書

2021(令和3)年4月1日から2022(令和4)年3月31日まで

特定非営利活動法人 3keys

(単位:円)

科 目	特定非営利活動に 係る事業	休眠預金等 交付事業	合計
(一般正味財産増減の部)			
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	140,000		140,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	78,500,625	1,308,142	79,808,767
3 受取助成金等			
受取助成金	0		0
受取助成金振替額	69,615,048	14,101,712	83,716,760
4 事業収益			
学習支援事業収益	429,000		429,000
啓発活動事業収益	572,087		572,087
物販事業収益	89,760		89,760
子どもの権利保障推進事業収益	11,722,694		11,722,694
5 その他収益			
受取利息	66		66
雑収益	5,501,787		5,501,787
経常収益計	166,571,067	15,409,854	181,980,921
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬	1,296,000		1,296,000
給料手当	32,486,018	6,270,888	38,756,906
法定福利費	3,428,828		3,428,828
福利厚生費	591,569		591,569
人件費計	37,802,415	6,270,888	44,073,303
(2) その他経費			
仕入高	56,153		56,153
広告費	1,224,302		1,224,302
郵送費	380,721		380,721
印刷製本費	159,392		159,392
調査研究費	172,566		172,566
水道光熱費	1,807,376		1,807,376
消耗品費	4,413,803	2,848,986	7,262,789
支払保険料	82,817		82,817
修繕費	1,625,406		1,625,406
租税公課	45,459		45,459
渉外費	5,885		5,885
旅費交通費	2,608,594		2,608,594
通信費	717,821		717,821
支払手数料	6,854,981	1,980	6,856,961
会議費	2,930		2,930
謝金	1,432,453		1,432,453
システム維持費	2,971,407		2,971,407
委託費	8,899,460		8,899,460
教材費	1,250		1,250
家賃	28,264,146	5,100,000	33,364,146
賃借料	180,290		180,290
雑費	831,325		831,325
減価償却費	3,064,296		3,064,296
その他経費計	65,802,833	7,950,966	73,753,799
事業費計	103,605,248	14,221,854	117,827,102
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	108,000	1,188,000	1,296,000
給料手当	3,786,350		3,786,350
法定福利費	334,979		334,979
福利厚生費	20,528		20,528
人件費計	4,249,857	1,188,000	5,437,857

元書類收受日 令和 4 年 6 月 9 日

差替書類收受日 令和 4 年 8 月 8 日

科 目	特定非営利活動に 係る事業	休眠預金等 交付事業	合計
(2) その他経費			
広告費	96,290		96,290
郵送費	10,839		10,839
印刷製本費	10,483		10,483
調査研究費	3,614		3,614
水道光熱費	36,789		36,789
消耗品費	87,383		87,383
支払保険料	8,091		8,091
修繕費	158,794		158,794
租税公課	4,450		4,450
渉外費	575		575
旅費交通費	393,211		393,211
通信費	68,191		68,191
支払手数料	105,711		105,711
会議費	286		286
謝金	29,174		29,174
システム維持費	132,714		132,714
委託費	4,557,213		4,557,213
教材費	0		0
家賃	1,105,301		1,105,301
賃借料	0		0
雑費	46,789		46,789
減価償却費	114,098		114,098
その他経費計	6,969,996	0	6,969,996
管理費計	11,219,853	1,188,000	12,407,853
経常費用計	114,825,101	15,409,854	130,234,955
当期経常増減額	51,745,966	0	51,745,966
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
固定資産除却損	3,333,694		3,333,694
経常外費用計	3,333,694	0	3,333,694
税引前当期一般正味財産増減額	48,412,272	0	48,412,272
法人税、住民税及び事業税	290,700	0	290,700
当期一般正味財産増減額			48,121,572
前期繰越一般正味財産額			54,176,361
次期繰越一般正味財産額			102,297,933
(指定正味財産増減の部)			
I 受取寄附金	0	0	0
II 受取助成金	62,811,687	14,101,712	76,913,399
III 一般正味財産への振替額	△ 69,615,048	△ 14,101,712	△ 83,716,760
当期指定正味財産増減額			△ 6,803,361
前期繰越指定正味財産額			6,803,361
次期繰越指定正味財産額			0
次期繰越正味財産額			102,297,933

2021(令和3)年度 貸借対照表

2022(令和4)年3月31日現在

特定非営利活動法人3keys

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	121,119,645	
商品	127,890	
未収金	14,327,967	
貯蔵品	258,824	
前払費用	5,868,264	
流動資産合計		141,702,590
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
什器・備品	264,952	
(2)無形固定資産		264,952
ソフトウェア	12,322,451	
(3)投資その他の資産		12,322,451
出資金	1,000	
保証金	26,265,600	
ユースセンター特定資産	13,926,528	
固定資産合計		40,193,128
資産合計		52,780,531
194,483,121		
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	7,677,558	
前受収益	396,000	
預り金	335,617	
前受助成金	83,485,313	
未払法人税等	290,700	
流動負債合計		92,185,188
負債合計		92,185,188
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
前期繰越指定正味財産	6,803,361	
当期指定正味財産増減額	△ 6,803,361	
指定正味財産合計		0
2 一般正味財産		
前期繰越一般正味財産	54,176,361	
当期一般正味財産増減額	48,121,572	
一般正味財産合計		102,297,933
正味財産合計		102,297,933
負債及び正味財産合計		194,483,121

2021 (令和3) 年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人3keys

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品ならびに貯蔵品の評価基準は、原価基準により評価方法は法人税法の規定による最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法上の規定に基づいて償却しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

(4) 外貨建債権、債務の評価方法

期末時TTM (電信売買相場の仲値) で評価しています。

2. 事業費の内訳

(単位:円)

科目	学習支援事業	子どもの権利保障 推進事業	啓発活動事業	合計
(1) 人件費				
役員報酬	0	1,296,000	0	1,296,000
給料手当	2,722,768	32,885,937	3,148,201	38,756,906
法定福利費	240,884	2,909,422	278,522	3,428,828
福利厚生費	14,762	559,738	17,069	591,569
人件費計	2,978,414	37,651,097	3,443,792	44,073,303
(2) その他経費				
仕入高			56,153	56,153
広告費	69,242	1,074,999	80,061	1,224,302
郵送費	108,354	144,759	127,608	380,721
印刷製本費	16,068	103,658	39,666	159,392
調査研究費	47,599	71,342	53,625	172,566
水道光熱費	26,455	1,750,332	30,589	1,807,376
消耗品費	62,837	7,126,175	73,777	7,262,789
支払保険料	5,818	70,272	6,727	82,817
修繕費	114,189	1,379,186	132,031	1,625,406
租税公課	3,194	38,572	3,693	45,459
渉外費	413	4,994	478	5,885
旅費交通費	168,824	2,244,568	195,202	2,608,594
通信費	49,036	612,087	56,698	717,821
支払手数料	75,621	2,076,802	4,704,538	6,856,961
会議費	206	2,486	238	2,930
謝金	20,979	999,077	412,397	1,432,453
システム維持費	42,217	920,449	2,008,741	2,971,407
委託費	1,577,912	6,366,388	955,160	8,899,460
教材費	1,250	0	0	1,250
家賃	794,823	31,650,309	919,014	33,364,146
賃借料	0	180,290	0	180,290
雑費	33,646	588,717	208,962	831,325
減価償却費	82,048	2,887,380	94,868	3,064,296
その他経費計	3,300,731	60,292,842	10,160,226	73,753,799
事業費計	6,279,145	97,943,939	13,604,018	117,827,102

元書類收受日 令和4年6月29日
 差替書類收受日 令和4年8月8日

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳
 使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
 当法人の正味財産は、102,297,874円です。そのうち、使途が制約されていない正味財産は、同額の102,297,874円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
みてね基金	2,003,433	0	2,003,433	0	「虐待、性被害等に苦しむ子どもへの情報提供と支援機関への橋渡し」のための助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。期首における残額は、当期においてすべて事業に充当済みです。
J-Coin基金	162,578	0	162,578	0	「10代の悩みに答える専門記事の配信/広報」のための助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。期首における残額は、当期においてすべて事業に充当済みです。
Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs 2020	1,470,000	0	1,470,000	0	「子どもの現状を総合的に伝えられるWebリニューアル」のための助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。期首における残額は、当期においてすべて事業に充当済みです。
2020年度大和証券グループ 未来応援ボンド こども支援 団体サステナブル基金	2,797,350	0	2,797,350	0	「行政予算の少ない子ども支援の応援基盤づくり（ファンドレイジング強化）」の助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。期首における残額は、当期においてすべて事業に充当済みです。
2020年度「地域づくり基金」助成金	370,000	0	370,000	0	「ユースセンターに常駐する臨床心理士・弁護士相談費用」の助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。期首における残額は、当期においてすべて事業に充当済みです。
休眠預金等交付事業（新型コロナウイルス対応緊急支援助成）	0	14,101,712	14,101,712	0	「10代向けワンストップ総合相談拠点」事業として前期に交付の決定を受けた助成金（うち898,288円は前期に事業実施済み）として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。当期においてすべて事業に充当済みです。
みてね基金	0	18,106,566	18,106,566	0	2021～2023年度の「制度の狭間にいる10代向けの新しい形のユースセンター事業」の助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。未使用残高78,893,434円は前受助成金としています。
日本財団助成金	0	22,830,000	22,830,000	0	「虐待や貧困などに悩む10代の問題解決の実践と、支援手法の全国展開」のための助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。当期においてすべて事業に充当済みです。
積水ハウス マッチングプログラム	0	1,710,000	1,710,000	0	「『24時間子供SOSダイヤル』実態調査のフォローアップ及び『子ども白書・Web版』の開設」のための助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。当期においてすべて事業に充当済みです。

元書類收受日 令和4年6月9日
 差替書類收受日 令和4年8月8日

令和3年度 社会福祉振興助成事業 (WAM助成)	0	8,579,000	8,579,000	0	「悩みを抱えた子どもへの啓発・相談窓口へつなげる情報発信強化事業」の助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。当期においてすべて事業に充当済みです。
厚生労働省 令和3年度地域自殺対策強化交付金	0	4,982,000	4,982,000	0	「『10代のための相談窓口まとめサイト(Mex)』を活用したSNS・チャット相談等への仲介による自殺防止対策事業」のための助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。当期においてすべて事業に充当済みです。
厚生労働省 令和3年度新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	0	5,556,000	5,556,000	0	「コロナ禍で今まで以上に居場所が失われた10代向けのセンターの営業時間の増強」のための助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。当期においてすべて事業に充当済みです。
一般社団法人芳心会 助成金	0	1,000,000	1,000,000	0	「虐待等で深刻な学習遅れがある子どもたち向けの教材開発・普及事業」のための助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。当期においてすべて事業に充当済みです。
公益財団法人 森村豊明会助成金	0	48,121	48,121	0	「ユースセンターの防災・コロナ・衛生対策事業」の助成金として、指定正味財産の受取助成金に計上しています。未使用残高1,151,879円は前受助成金としています。
合計	6,803,361	76,913,399	83,716,760	0	

4. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	410,546	0	298,241	0	△ 112,305	0
建物付属設備	3,807,934	0	2,947,805	0	△ 860,129	0
什器・備品	312,775	381,362	87,648	381,362	△ 341,537	264,952
無形固定資産						
ソフトウェア	13,937,490	10,156,025	0	24,093,515	△ 11,771,064	12,322,451
投資その他の資産						
出資金	0	1,000	0	1,000	0	1,000
保証金	27,765,600	0	1,500,000	26,265,600	0	26,265,600
ユースセンター特定資産	13,926,528	0	0	13,926,528	0	13,926,528
権利金	330,000	0	288,750	0	△ 41,250	0
合計	60,490,873	10,538,387	5,122,444	64,668,005	△ 13,126,285	52,780,531

2021(令和3)年度 財産目録

2022(令和4)年3月31日現在

特定非営利活動法人 3keys

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	237,882		
三菱UFJ銀行普通預金①	10,316,143		
三菱UFJ銀行普通預金②	105,382,661		
三菱UFJ銀行普通預金③	1,083,322		
三菱UFJ銀行普通預金④	0		
郵便振替 当座預金	4,099,580		
郵便貯金 普通預金	57		
		121,119,645	
商品			
ピアス・イヤリング 他	127,890		
		127,890	
未収金			
子どもの権利保障推進事業収入 他	14,327,967		
		14,327,967	
貯蔵品			
切手・図書カード 他	258,824		
		258,824	
前払費用			
賃貸物件保証委託料・賃貸料 他	5,868,264		
		5,868,264	
流 動 資 産 合 計			141,702,590
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器・備品	264,952		
		264,952	
(2)無形固定資産			
ソフトウェア	12,322,451		
		12,322,451	
(3)投資その他の資産			
出資金 生活クラブ連合会	1,000		
保証金 新宿事務所賃貸	26,265,600		
ユースセンター特定資産	13,926,528		
		40,193,128	
固 定 資 産 合 計			52,780,531
資 産 合 計			194,483,121

科 目	金 額		
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
スタッフ給与・経費 他	7,677,558		
		7,677,558	
前受金			
学習支援事業 年会費	396,000		
		396,000	
預り金			
源泉所得税 他	335,617		
		335,617	
前受助成金			
翌期以降使用助成金	83,485,313		
		83,485,313	
未払法人税等			
未払法人税等	290,700		
		290,700	
流動負債合計			92,185,188
負債合計			92,185,188
正味財産			102,297,933

元書類収受日 令和4年6月9日
 差替書類収受日 令和4年8月8日

令和3年度年間役員名簿 （前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人3keys

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名	フリガナ		
1	○理事・監事	モリヤマ	タカエ	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
		森山	誉恵		
2	○理事・監事	ミヤニ	コウジ	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		三谷	宏治		
3	○理事・監事	トウコウ	マサコ	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		東郷	雅子		
4	○理事・監事	オカサキ	シュンジ	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		岡崎	駿志		
5	理事・○監事	カワグチ	タツヤ	令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		川口	達也		
6	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 3keys

	氏名	
1	瀧口 徹	[Redacted]
2	茶谷 寧	
3	森山 蒼恵	
4	井上 美優	
5	李 仁淑	
6	川口 達也	
7	平野 淳	
8	浅枝 謙太	
9	藤田 卓也	
10	田中 泰英	
11	崎田 潤一	
12	吉富 麻衣子	
13	稲田 守	